

令和 7 年 12 月 8 日 青森県東方沖の地震・津波に関する速報会を開催しました (2025/12/10)

テーマ：青森県東方沖の地震・津波、緊急調査、分析、北海道・三陸沖後発地震注意情報

会 場：オンライン

2025 年 12 月 8 日午後 11 時 15 分頃、青森県東方沖の深さ約 50km でマグニチュード 7.5 の地震が発生し、青森県の八戸市で震度 6 強を観測したほか、特に北海道から東北地方で強い揺れが観測されました。この地震に伴って津波も発生し、津波警報・注意報が発令され、最大で 70cm 程度の津波が観測されました。さらに、気象庁は 9 日午前 2 時、運用開始以来初となる「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表しました。

東北大学災害科学国際研究所では、直後からこの地震・津波等に関する解析・調査を始めました。後発地震注意情報で 1 週間の警戒が呼びかけられていることから、12 月 10 日の午後 7 時 30 分から緊急のオンライン速報会を開催しました。全国から 300 人以上が参加し、その様子はテレビや新聞で多数報道されました。

速報会で用いた資料は IRIDeS の Web サイトで公開しています。

https://irides.tohoku.ac.jp/research/prompt_investigation/20251208aomori-tohooki-eq.html

速報会の録画は IRIDeS の動画チャンネルで視聴できます。

<https://irides.tohoku.ac.jp/channel/>

【プログラム】

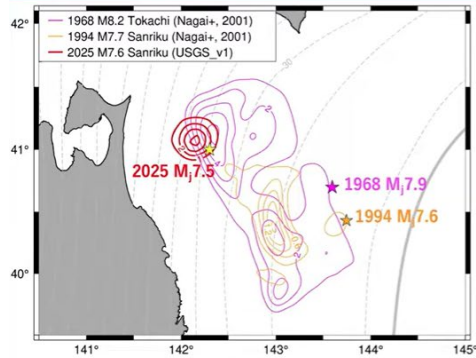
1. 開会挨拶
栗山進一（東北大学災害科学国際研究所所長）
2. 2025 年 12 月 8 日青森県東方沖の地震とその周辺の地震活動について
富田史章（海域地震学研究分野）
3. 津波数値解析と伝播特徴
サッパシー アナワット（津波工学研究分野）
4. 北海道・三陸沖後発地震注意情報について
福島洋（陸域地震学・火山学研究分野）
5. 社会の対応状況
佐藤翔輔（防災社会推進分野）
6. 質疑応答
7. 閉会挨拶
越村俊一（東北大学災害科学国際研究所副所長）

司会：森口周二（計算安全工学研究分野）

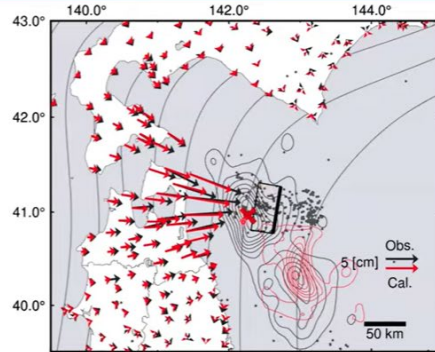
文責：今野公美子（広報室）
（次頁へつづく）

2025年12月8日地震の震源域

8



USGSモデル（遠地実体波・表面波）



国土地理院・矩形断層モデル（GNSS）

モデル間の差異はあるが、1968年十勝沖地震の北部震源域と今回の地震の震源域はおおよそ重なる（北部震源域に蓄積した歪みを全て解放したかは不明）

12月8日の青森県東方沖の地震について解説する富田史章助教＝2025年12月10日